

水口小学校

令和6年度 我が校の学ぶ力向上策

【市町 目標】
 IKOKA学習デザインを基盤とした、主体的・対話的な深い学びの実現を目指し、学ぶ楽しさを実感し、確かな学力を育む教育の充実
 ○「読み解く力」向上を図るための授業開発、実践の推進を図る。
 ○「主体的・対話的で深い学び」「個別最適な学び」のツールとしての効果的なICT活用の促進を図る。
 ○いじめを許さず、支え合い学び合う集団を育てる学級、学校づくりの充実を図る。

【学校 目標】
 ○一人ひとりの学ぶ力向上を実現する授業改善を図る。
 ○互いの違いを認め、自分も仲間も大切にできる心と態度の育成を図る。
 ○地域とつながる、他校種とつながる、教職員がつながる学校づくりの推進を図る。

【現状と課題】
 ○視点1 子供たちが主語となる授業づくり、学習のねらいに即したICT活用については、より積極的に取り組みを図る必要がある。
 ○視点2 より効果的なペアやグループ学習の実施、子供たちによる学級・学校づくりの推進を図る必要がある。
 ○視点3 教職員が一丸となり同じ方向へ進むための共有・協働・組織のあり方についての検討を図る必要がある。

取組事項および評価指標

※評価:【達成状況 90%以上→A 70%以上90%未満→B 70%未満→C 時期→1回目:9月 2回目:2月】
 ※達成状況の割合(%)は、目標数値に対しての達成状況の割合です。

【視点1】子どもたちが主体の授業づくり			
取組事項	評価指標	1回目 評価	2回目 評価
①エージェンシーを育むための授業改善 ②ICTを効果的に活用した授業実践	①「課題解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた」の項目の肯定的評価70%以上に。		
	②「学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を活用することをどのように感じていますか(7項目)」の肯定的評価70%以上に。		

【視点2】学びを支え合う集団づくり			
取組事項	評価指標	1回目 評価	2回目 評価
①仲間と学ぶ良さを実感できるペアやグループ活動の実施 ②学級活動や特別活動を軸とした子供たち同士による学級・学校づくり	①「自分と違う意見について考えるのは楽しい」、「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができている」の項目の肯定的評価70%以上に。		
	②「授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切に、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいる」の項目の肯定的評価70%以上に。		

【視点3】協働して取り組む学校づくり			
取組事項	評価指標	1回目 評価	2回目 評価
①方向性の共通理解と協働実践を行うための研修会や部会、研究会の実施 ②全教職員で全校児童を育てるための組織・枠組みづくり	①「方向性の共通理解と協働実践を行うための研修会や部会、研究会の実施ができていく」の項目の肯定的評価70%以上に。		
	②「学級の状況や課題を教職員の間で共有し、改善に向けて学校として組織的に取り組んでいる」の項目の肯定的評価70%以上に。		

◇「学ぶ力向上策」の実効性を高めるために、いつ、どのように職員全体で共通理解を図り、共通実践し、検証・改善していくのか、時期や手立て等を記載してください。
 ・職員会議等において「学ぶ力向上策」について説明するとともに、それぞれの取組事項に対する具体的な内容について協議する。
 ・全員で取り組む具体的な内容について共通理解し、あたまを磨く部会、こころを磨く部会、からだを磨く部会が中心となって、組織的に実践へとつなげる。
 ・前期の取組状況等を共有し、学校評価や、全国学力・学習調査等の調査における数値や意見等をもとに、改善策についてまとめ(3部会<あたまを磨く、こころを磨く、からだを磨く>、校内研究推進委員会、教科部会等)、後期の取組につなげる。